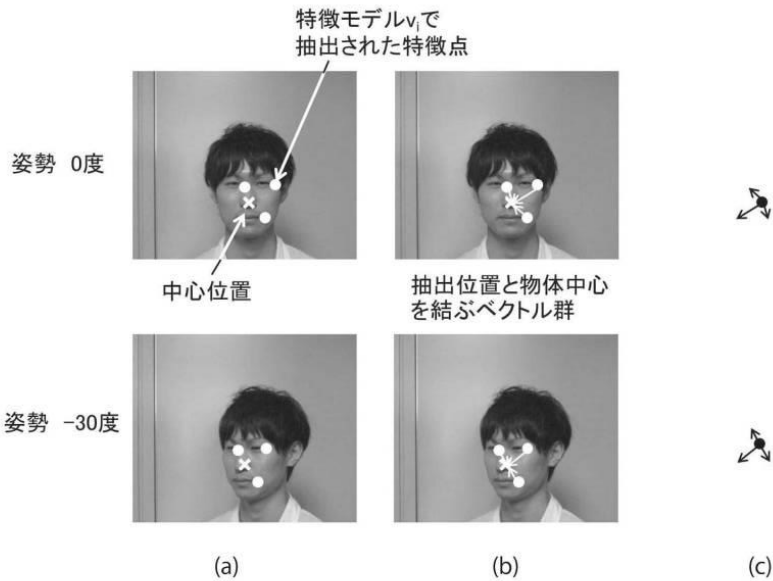


発明の名称	頭部姿勢の推定装置、頭部姿勢の推定方法およびコンピュータに頭部姿勢の推定方法を実行させるためのプログラム		
出願人/権利人	株式会社国際電気通信基礎技術研究所	発明者	内海 章、乗富 修蔵
出願日	平成24年11月6日	出願番号	2012-244127
公開番号	2014-93006	特許番号	6118976
法的状態	登録中		

代表図



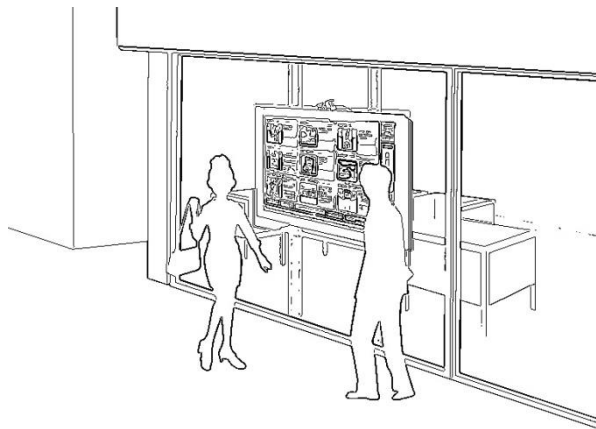
発明の概要

頭部姿勢変化が短時間に生じた場合に、頭部姿勢の変化に追従して、頭部姿勢の推定を行うことが可能な頭部姿勢の推定装置

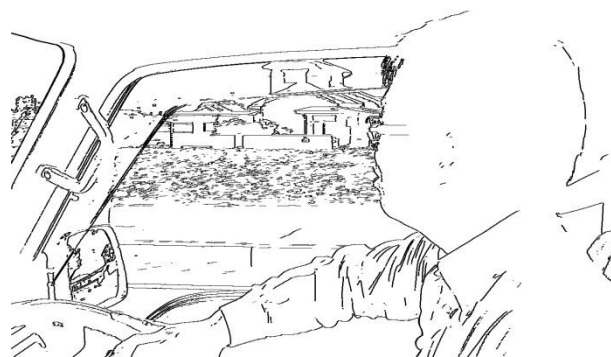
特徴

従来の技術では頭部姿勢変化が短時間に生じた場合の頭部姿勢推定は実用レベルではなかった。しかし、本発明では、学習データに基づく投票処理に基づき、2次元画像上で得られる顔画像内の局所的な特徴と顔の位置・姿勢の関係から3次元空間中の顔位置および姿勢を推定することにより、低コストで高速に頭部姿勢の推定を行うことが可能となる。

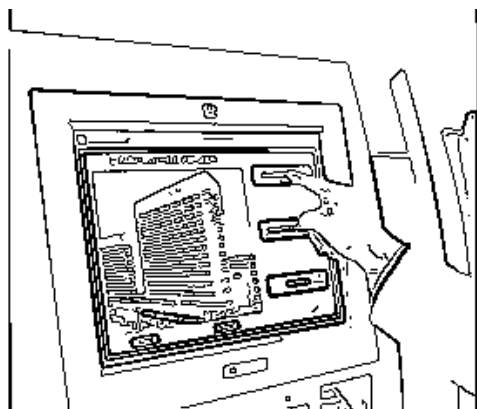
応用の可能性



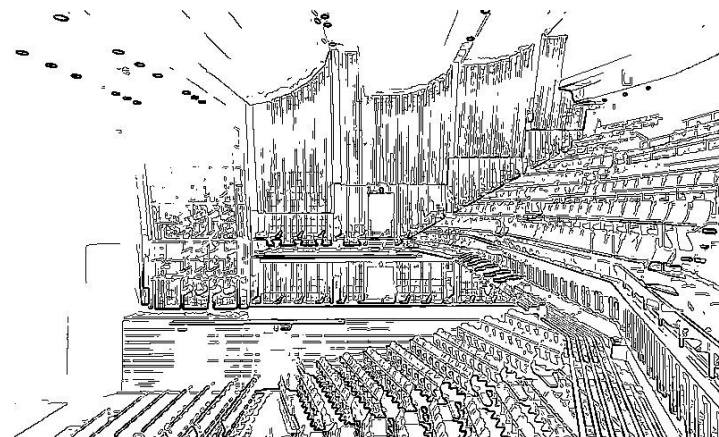
指向性を有するディスプレイ広告



ドライバーのわき見運転防止装置



ホテルや金融機関などの受付け業務



劇場等の監視装置

など

応用の可能性

- ・ホテルや金融機関などの受付け業務
- ・指向性を有するディスプレイ広告
- ・劇場等の監視装置
- ・ドライバーのわき見運転防止装置
- など

本技術の活用が見込める企業の一例

- | | |
|------------|-------------|
| ・沖電気工業株式会社 | ・株式会社日立システム |
| ・オムロン株式会社 | ・株式会社デンソー |
| ・オリンパス株式会社 | ・日本電気株式会社 |
| ・三菱電機株式会社 | など |
| ・キヤノン株式会社 | |

(株)国際電気通信基礎技術研究所の本発明に関する最新動向

2014年の出願当時には学会発表等を行うなどしているが、近年においては目立った動きは見受けられない。